

## 東海発電所・東海第二発電所における検証訓練実施計画について

### 1. 経緯

2020年2月14日に実施した2019年度 東海発電所・東海第二発電所原子力総合防災訓練（以下、「昨年度訓練」という。）において、訓練後の社内自己評価により3つの問題点が確認された。

これら3つの問題点については、実発災時において住民避難に係る重要な情報をERCプラント班へ提供する過程のものであり、直ちに対策を検討し是正する必要があると判断したことから、問題点について、原因分析を実施し課題の抽出及び対策の立案を行った。

今回実施する訓練により、立案した対策内容が有効に機能することを検証するものである。

### 2. 訓練の目的

昨年度訓練において確認した問題点より抽出された課題に対し立案した対策が、有効に機能していることを検証する。

### 3. 検証項目

- ① 通報連絡訓練の実施方法の変更により、発生事象に応じた確実な通報連絡ができること。
- ② 即応センター班へ速やかに情報提供するための情報フローが機能すること。
- ③ ERCプラント班への情報提供時におけるスピーカのサポート体制が確保できること。

### 4. 実施日

検証は下記日時において実施する。

検証1回目：2020年6月15日（月） 15:00～17:00（訓練振り返り含む）

検証2回目：2020年6月17日（水） 15:00～17:00（訓練振り返り含む）

### 5. 検証方法

- ① 検証訓練用に作成したチェックシートにより、立案した対策が有効に機能していることを検証する。
- ② 訓練の様子を撮影したビデオにより、訓練後に訓練事務局と今回の対策に係るプレイヤーによる事後検証を行い、対策内容の有効性と更なる改善点の有無について検証する。